



2019年8月号外
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

中国は何をめざしているか 超大国化の対外政策には不安が

8月5日吹田市内で、日中友好協会吹田支部主催の中国問題講演会が行われ、90名の参加者は大西広慶大教授・日中友好協会副理事長の話に、メモを取りながら熱心に聞き入っていました。準備した座席と資料は60名分の予想を超えて、追加印刷に追われるほどで、開会10分前の受け付けには行列ができるほどの盛況でした。



講演は「習近平政権と今後の国際関係」と題して、中国の内外交について詳しく、現地調査の内容を紹介しながら講演されました。中国内政のポイントは国民生活がどうなっているのかで、貧困対策はかなり行き届いているが、富裕層への課税強化は進んでいない。相続税はまだ実施されていないが、腐敗撲滅キャンペーンが強化され、富裕層勢力を弱体化させていると解説されました。

中国「超大国化」の過程にある対外政策には不安があり、一帯一路政策のラオス現地での実態や、対外進出の中心は経済的

堺支部総会と学習会 建国70年 習近平政権と国際関係

8月24日、堺支部総会と学習支部のスタイルになってきてい講演会が23名の参加で開催され、新しく堺支部サポーターを来賓の藤本市議は「日韓問題は募り「一衣帯水」を座右の銘に歴史認識が問われている、安倍して、活動の幅を広げてゆく事政権のままで外交がうまく進になりまし

まない」と述べ、松原西支部長も挨拶、総会議事を石井議長の前で報告・提案がありました。プロジェクトを使うて活動の経過と議案の説明があり、毎月の支部会議と数回にわたる泉州・堺プロジェクトで新しい会員も加わって交流と共同が広がってきている、公開講座により運動が広がり、「語る・学ぶ・動く」を一体化した活動が堺



8月24日、堺支部総会と学習支部のスタイルになってきてい講演会が23名の参加で開催され、新しく堺支部サポーターを来賓の藤本市議は「日韓問題は募り「一衣帯水」を座右の銘に歴史認識が問われている、安倍して、活動の幅を広げてゆく事政権のままで外交がうまく進になりまし

女性部と青年による中国映画観賞会 変臉（へんめん）この権に手をそえて

女性部ではこれまで中国文化天涯孤独の老道芸人は一子相に触れ中国を知る取り組みを進伝の芸を継がせるため、男の子めてきました。今回は「映画大を人買いから買い、わが子のよ好き」な大学生OBの方達と共うに育て鍛えるが・・・

1996年制作、中国金鶏賞（ぎき）や素晴らしい変面劇が見や各種国際映画祭で受賞。主役ものは、NHKくください。10月14日（祝）午後1時半開場 国労会館2階（JR天満駅）

10月開講中国語講座 受講生の紹介を

10月から111期中国語講座が開講します。ご家族、友人、知人の方を紹介してください。紹介をしていただいた方には薄謝（3千円の図書券）を差し上げます。

クラス編成は初級I、II、III、中級、上級、高級に加え、107期から「準中級」が新設され、更にきめ細かな授業になっています。日中友好協会



侵略と加害を考える 笠原講演会 日本は中国で何をしたか

8月25日、「日本は中国で何をしたか」をテーマに、侵略とのミニコンサート、コメントを加害を考える講演とディスカッターは副島昭一和歌山大学名誉シオンが、笠原十九司都留文化教授が担当、笠原講演を簡潔に大学名誉教授を迎えて開催され説明されました。200名を超えました。



戦争には「前史」と「前夜」があり、日本の戦争指導者たちが踏み越えていった、数々の戦争回避不能な段階とは何か、日中全面戦争とは何だったのか、100万の日本軍を送り込まれた戦場で何が行われたのか、日本人の欠落した歴史認識と日中戦争、アジア太平洋戦争の全貌について講演されました。

当日配布された26頁の資料と、解説された必読資料です。

この3年で大きく変化した暮らし 中国最新報告⑥ 福建省廈門と福州を訪ね

社会の深層で進む改革!

空海祈念館を案内してくれた卒業生の汪敏さん。現在、仕事を辞めているという。道路際には大きな下水管が2つ3つ置いてあった。「これは、下水用の管ですね。かなり大きいね。」と言おうと「知っています。」の返答。「えっ!下水管を知ってるの?」

内部告発 新たな制度

では内部告発に関する制度はないと思っていた。帰国して調べてみると、中国では2016年に内部告発に関する新たな制度が導入されていた。驚いたことに、この制度は欧米諸国と同じ水準で、内部告発者の保護を實質的なものにする内容であった。

マンホールの蓋と退職

それから仕事を辞めたわけを話し始めた。前の会社はマンホールの蓋を作り販売していた。製品は市内でなく主に地方に販売されていた。給料や待遇は良かったが、ある問題に気付いた。それは、粗悪な材料で作っていたので、強度が十分でない製品が多かった。このことが分かって、マンホールの上を歩いていたら車が落ちたら大変なことになる。を感じる日々が続く。夜も眠れなくなり昼夜逆転の生活になってしまい、ついに退職することになったという。

中国の内部告発制度

中国の内部告発制度の概要は、『米国と同じく内部告発に報奨金(20〜50万元)を出す』ととも、内部告発者の保護の強化も含まれます。共産党の中央規律検査委員会が内部告発の窓口となっており、同委員会はスマートフォン向けアプリも導入して内部告発を受け付けています。また、内部告発者への不利な扱いには、行政処分だけでなく、刑事罰も適用されることになっています。『中国製品は安くて粗悪』のイメージが定着している中で、中国の深層では改革が進んでいる『マンホール蓋』のお話だった。今後、企業の改革が進み中国社会が発展することを確信した。

このことを聞き、日本でもよくある問題だと思った。最近、神戸製鋼、三菱マテリアル、マツダ、日産などによる検査データの改ざん、虚偽報告といった不正や、自衛隊の南スーダン日報の隠蔽、加計学園の問題など、大きく報道され社会問題になった。多くは、内部告発に基づいたものだった。話を聞いたときは、中国



福州茶亭公園の蓮の花

城北支部納涼のつどいとミニ学習 安重根の壮大な東洋平和構想を学ぶ

8月18日、城北支部結成を記念して、二回目となる「納涼のつどい」を開催しました。会場には6月の第68回全国大会で城北支部結成が表彰され、記念贈呈された協会の「のぼり旗」と「支部結成承認書」が展示。オープニングの井上正道氏による「棍」(中国武術の棒術)の演武を観賞した後、佐藤倫理支部長が「今日の納涼のつどいを契機に大きな支部づくりをめざそう」と挨拶。

当日出席最年長会員の川端徳二郎さんの音頭で乾杯。鰻巻、冷奴、ばら寿司、唐揚、枝豆、酢の物など、中居多津子さんの手作り料理で舌鼓をうちました。大阪府連副会長、山本恒人さんとしてくれました。当日の朝参加のミニ学習は関係悪化が顕著な日韓の徴用工問題をめぐり貿易摩擦について「納涼のつどいにふさわしい話」と



全員が中国との関わり、現在取り組んでいることなど多彩に自己紹介をして、話は尽きない中、支部から今後の取組の提案と紹介が行われました。22名の参加者で初参加が2名あり、安井秀夫さんが入会と同時に「支部の取組みに積極的にします。」と表明

中国百科検定

中国百科検定は歴史・地理・政治・経済・社会・文化など多方面の知識を問う試験です。12月8日(日)第7回試験の申し込み受付中11月7日まで第8回は2020年3月20日(金・祝日)に実施予定です。

中国百科検定公式HP

http://jifanet.gr.jp/
kentei/

満蒙開拓団逃避行のうたを作曲 方正にある日本人公墓を訪れて

千秋昌弘さん(男声合唱団昂た遺骨が残留婦人によって発見団長、元大東市会議員)から満蒙開拓団の逃避行のうた(千秋昌弘作詞・森三作曲)を歌い「ここで死んだ日本人は、侵略戦争の同じ犠牲者だ」と、方正地区日本人公墓が建立され、遺骨が埋葬されています。この公墓は文化大革命時にも守られ、現在も静かに建っています。



千秋さんは、多くの集会でこの曲を活用し、各合唱団で歌っています。

満州開拓団は、関東軍にも日本政府にも捨てられ、逃げ延びた。方正収容所でも3500人がなくなり、野ざらしになったことができません。(土井一正)

西支部役員会総会に向けて準備

9月から太極拳西教室がスタート

9月1日西支部役員会が開かれています。原典を声を出して順状況が報告、支部総会までに順番に読んでいき、原典をどう理標の会員を拡大することや、11月解していかかということが、この月の太極拳合宿や12月の干支きれからの指導の課題だと提起がえ講習会、1月の新春太極拳、ありました。

2月のボーリング大会、3月の水餃子等中国料理の会、4月の花見などの行事の提案がありまが参加、受付や司会などで運営した。

西支部から6月の府連大会に、13名、奈良の映画会に5名、きりえ講習に9名、7月の太極拳本部指導員研修会は5人が参加、22日には西支部総会と懇親会相互研修では自主的にどう判断が開かれます。

東大阪市長選挙 浜正幸氏推薦

東大阪市長選挙が29日投票で実施されます。市長選挙で無所属・市民共同の新人、浜正幸氏(元市議・副議長)を第3回常任理事会で推薦することになりました。浜正幸氏は日中友好協会東大阪支部所属で、暮らし優先の市政転換を掲げ、東大阪を希望の街にするため奮闘中です。